

使用上の注意

Caution

吸引性能データ（圧力表示はゲージ圧表記）

このデータは、ドレンスーパージャンボ、及びドレン受水槽を使用して真空状況下（-0.074MPa～-0.08MPa）におけるドレン受水槽の最大吸引量を実測したものです。

試験方法は、たて管（40A）からビル各階へ枝管を敷設し、各空調機へ吸引管を延長することを想定して行いました。真空度は全て、たて管から1m離れた位置に設けられた真空計の値を基準に測定しました。

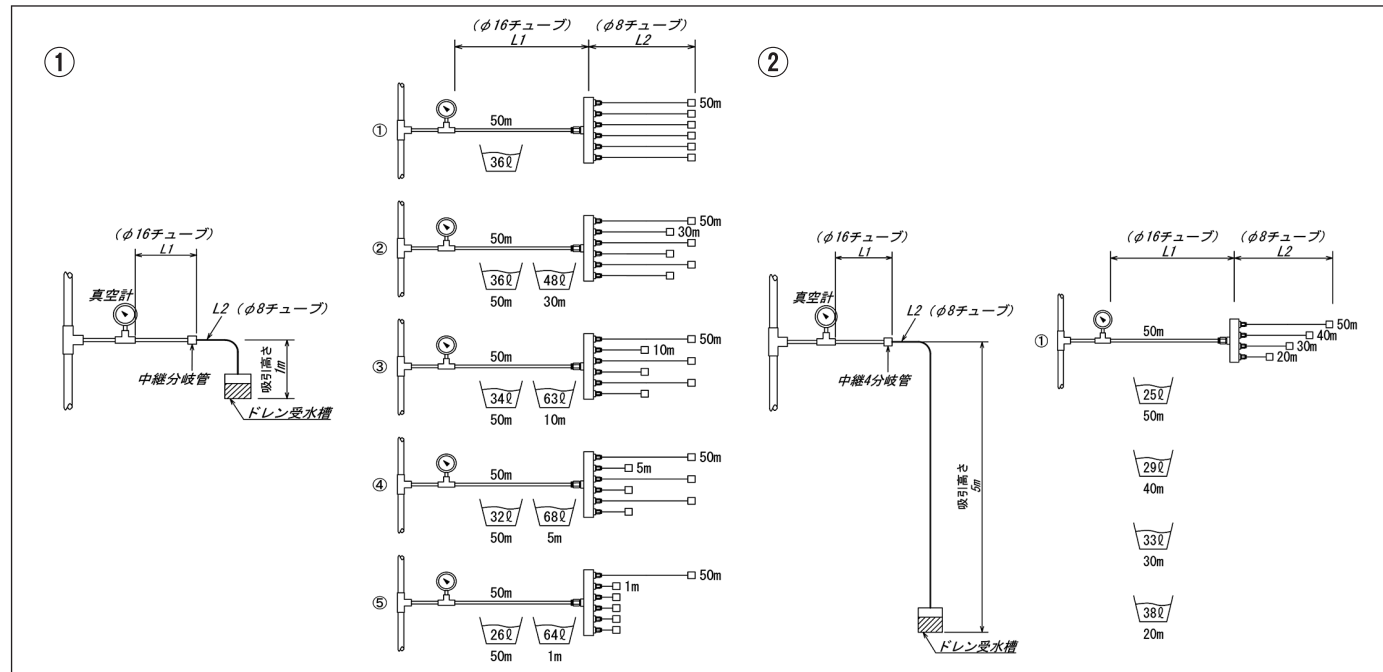
①敷設φ16・φ8チューブとドレン受水槽の最大高低差1mのφ8チューブ長さによる時間当たりの吸引量

②敷設φ16・φ8チューブとドレン受水槽の最大高低差5mのφ8チューブ長さによる時間当たりの吸引量

●運転真空度 -0.074MPa～-0.08MPa

●実際に施工を行う場合の吸引量の目安は、このデータの70%以下にとどめておくをお願い致します。

●中継分岐管は必ず中継4分岐管（UM084）又は異径継手（UJ1608）としてください。



ドレン配管について

チューブおよび、ワンタッチ継手は、出荷検査規格で漏水があつてはならない事になっていますが、施工の具合や経年変化により、継手部から漏れが発生する事が考えられます。このような現象が発生した場合、速やかに継手の交換、その他のメンテナンスが行えるよう、次の点にご配慮ください。

●天井内へ敷設する場合は中継分岐管を集中させ、手の届く位置に点検口を設けて下さい。点検口は、万一漏水やエア漏れが発生した場合に対処するためのものです。

●チューブはゴー、ストップ時チューブが振動し、天井面に接触して音が出る事がありますので、天井面より浮かして、吊りボルトなどに要所をケーブルタイなどで縛って固定してください。（2～3mごとに固定し、固定位置のチューブにはビニールテープ等を巻きチューブにキズがつかない様保護してください。）

●人や車の通る室内の路上に露出させて敷設するとチューブが傷ついたり、変形するおそれがあります。必ず壁面に添わせて配管してください。

●配管は、壁や床下にモルタル等で埋め込んではいけません（保守不能）

●チューブは屋内配管とし、屋外へ配管してはいけません（紫外線や、温度、風雨が材質へ及ぼす影響を避けるため）

●60℃以上の高温の場所や発熱体の近くは避けてください。

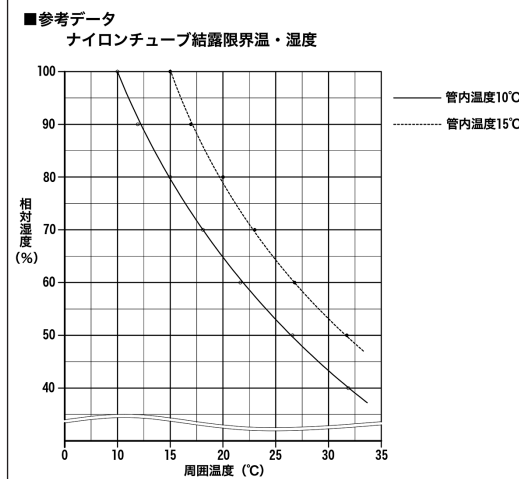
●ドレンチューブは、凍結しない温度下でお使いください。

●継手部のチューブは無理な曲げ半径としますと継手部からの漏れの原因になることがあります。（継手部を除く最小曲げ半径φ8…100mm φ16…160mm）

●分岐管使用の際は必ずサービス用点検口（手の届く位置）を設けてください。

●ドレンチューブは水温、ドレン量、周囲の温・湿度条件によっては結露しますので保温する必要があります。ドレンチューブ単独で、あるいは、空調機の冷媒配管と一緒に保温してください。但し、中継用分岐管が集中するところは単独に保温してください。

●記載された商品の仕様・デザインなどは改良のため予告なく変更することがございます。ご了承ください。



お問い合わせ ご用命は
UCAN®
ユーキャン株式会社
URL <http://www.ucan.co.jp/>
E-mail: info@ucan.co.jp

本社・工場 / 〒193-0832 東京都八王子市散田町5-6-19
☎042-665-8846 (代) FAX.042-661-3887
東京営業所 / 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-1-7 コスモ新宿御苑ビル
☎03-5379-1461 (代) FAX.03-5379-1460
大阪営業所 / 〒541-0046 大阪市中央区平野町1-7-14 平野町グランドビル
☎06-6227-1317 (代) FAX.06-6227-1319
名古屋営業所 / 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-23 宇佐美丸の内ビル
☎052-385-3298 (代) FAX.052-385-3606
福岡営業所 / 〒812-0027 福岡市博多区下川端町1-3 明治通りビジネスセンター別館
☎092-281-9241 (代) FAX.092-281-9244



ISO9001 (品質マネジメントシステム)
ISO14001 (環境マネジメントシステム) 認証取得
2020.11.25NK

時代のニーズに信頼の技術で応える

UCAN

空調機ドレン真空吸引装置



勾配は気にせず ドレン処理が可能

ドレンスーパ
UC-PL90W
UC-PL140W
UC-PL240W

真空ポンプの吸引力で空調機のドレンを外部へ排出します。
従来のドレン配管のように下がり勾配を必要とせず、フレキシブルチューブによりわずかな隙間があれば配管でき、工期短縮、コスト削減につながります。
ドレン配管の難しい場所や、リニューアル工事で威力を発揮します。



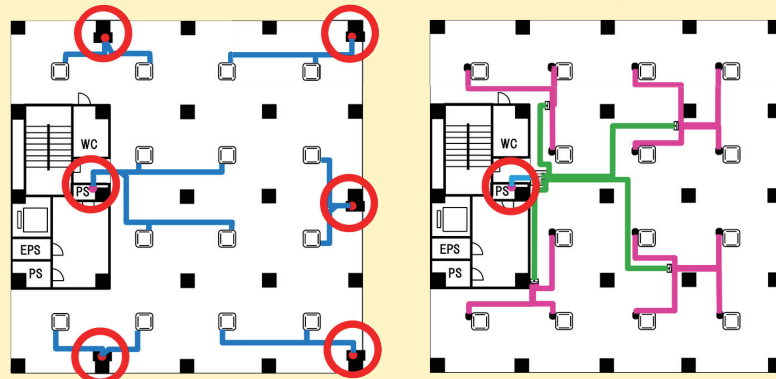
ユーキャン株式会社

ドレンは“流す”から“吸引”の時代です

ドレンスーパが ドレン配管の問題を解決いたします

1995年に第一号機を納品して以来、デパートや役所、オフィスビル、工場、研究施設など多くの場所で人知れず活躍しています。

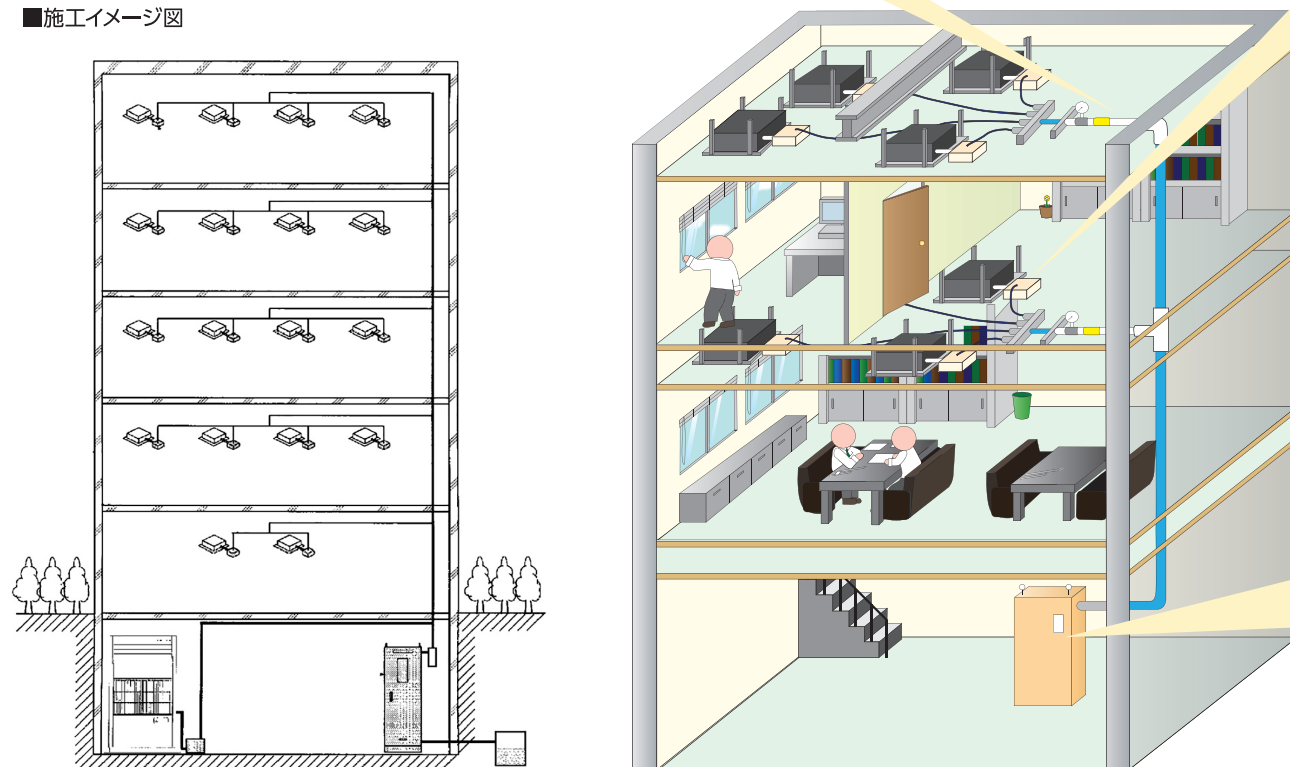
縦管システムの削減



○:縦管

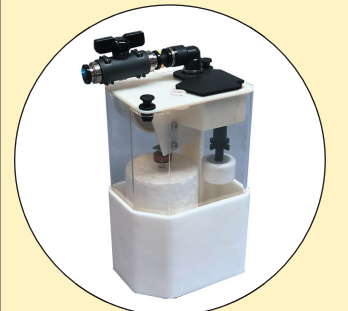
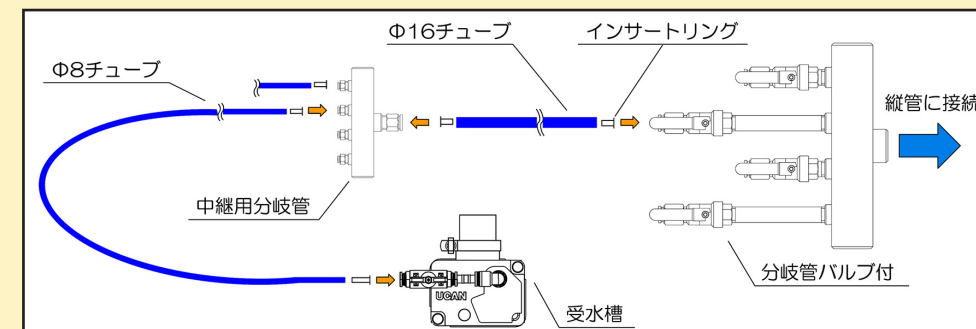
ドレンスーパでは自由に配管ができるため、各階に繋がる縦配管に集中して接続することが可能で、縦管システムを最小限に抑えることができます。縦管システムが削減できることで、従来工法に比べ床面積を多くとることができ、貸付面積を増やすことができます。

■施工イメージ図



空調機器に簡単接続

受水槽がコンパクト設計になりました



ドレンスーパは建物の下層部や地下機械室に設置する本体と、空調機に取り付ける受水槽、これらを繋ぐナイロン製のフレキシブルチューブ (φ8、φ16) で構成されたドレン処理システムです。チューブ配管は塩ビ管による配管と異なり、自由自在で簡単に敷設ができるので、従来の方法に比べはるかに短い工期で配管でき、コストを削減できます。小型の受水槽は空調機のドレンポートに差し込むタイプなので、ボルトなどの固定器具が不要で簡単に取り付けることができます。敷設したチューブ配管を差し込み、インターロックを接続すれば完了です。天井埋込型空調機器だけでなく、当社天井カセット型気化式加湿器 (UC-ΔX600DS(A/B)) にもご使用いただけます。

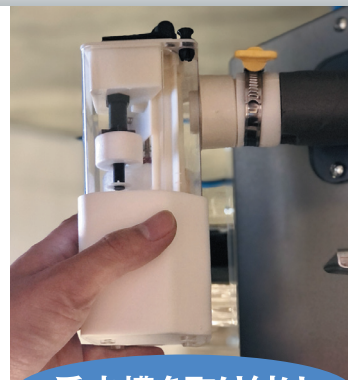
1台で空調機器最大80台のドレンを処理可能



規模・ドレン処理量に合わせて「ジャンボ」「ミディアム」「クォーター」の3種類をラインナップ。最も処理能力の大きいドレンスーパージャンボなら最大で空調機約80台*のドレンを処理することが可能です。

冷房能力4.6kWの空調機(ドレン排出量2L/h)とした場合のめやす(空気条件によりドレン排出量は変化します。記載の数値未満になる場合もございます。選定の際はご相談ください。)

導入方法とメリット

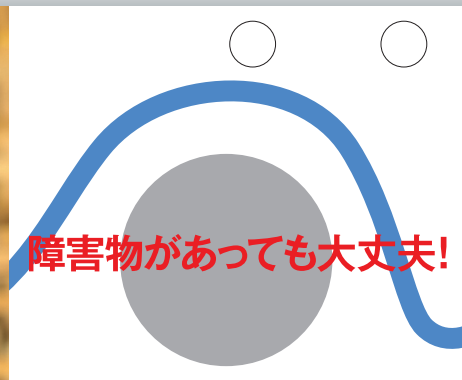


受水槽を取り付け

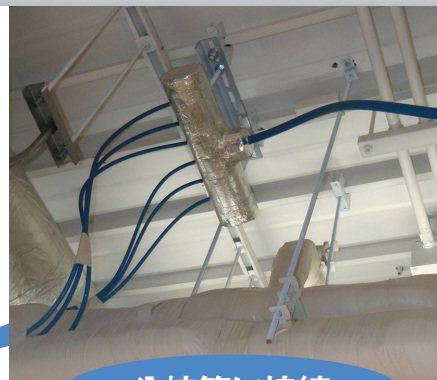
空調機のドレンポートに
差し込み、バンド止め



チューブを接続



障害物があっても大丈夫!



分岐管に接続



わずかな隙間でOK!

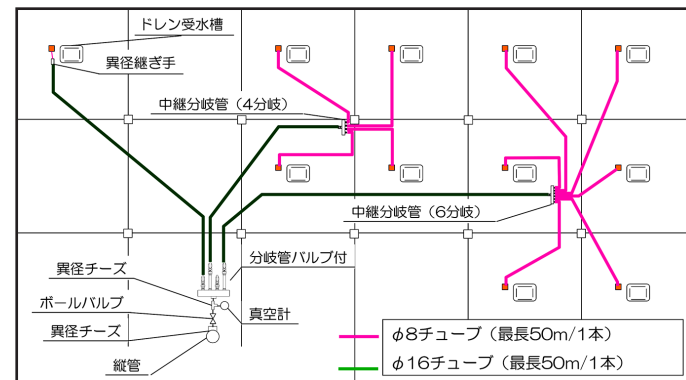


縦管に接続

勾配いらずで

配管時間を大幅短縮

少子高齢化に伴い、専門業者の人数は年々減少していますが
ドレンシーパーであれば誰でも簡単に配管敷設が可能になります。

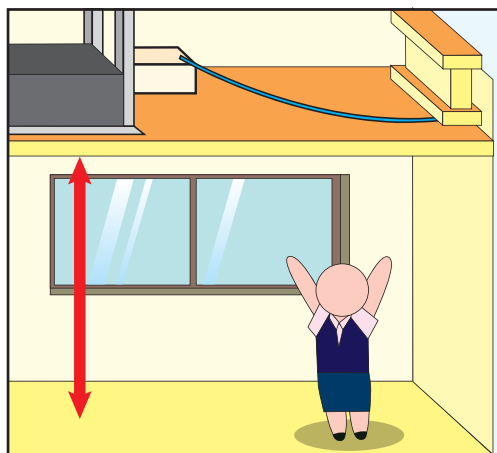


従来のドレン配管では、天井内の狭い空間で塩ビ管の切り出し、接着、勾配の計測、支持金具取付など、時間と労力を使う作業でしたが、ドレンシーパーなら勾配を気にすることなくチューブを敷設し、差し込むだけで配管できます。作業時間の短縮が可能となり、人員削減により、**三密を防ぐ**ことができる作業空間を実現します。

僅かな隙間さえあれば敷設が可能

天井内の省スペース化

従来のようにドレンを持ち上げる必要はありません



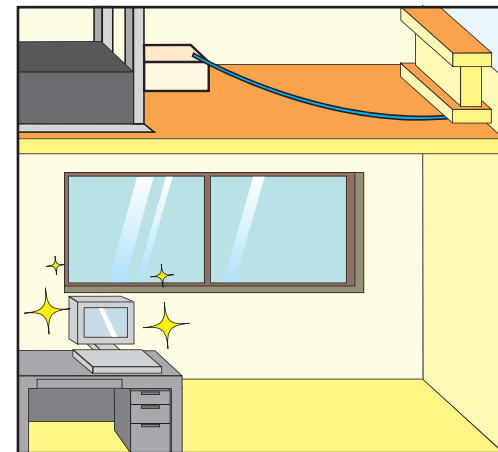
勾配をとるのには高さが必要です。従来のドレン配管では天井内にある程度の高さを設け、下がり勾配で排出する構造上、どうしても居住空間における天井までの高さが低くなってしまうケースがありました。

ドレンシーパーの吸引方式なら勾配に関係なくドレンを排出できるので、天井内の高さを最小限に抑えることができ、結果的に居住空間を大きくとることができます。

継ぎ目なしのチューブの採用で

水漏れの心配なし

空調機のクレームの多くが水漏れの問題。
塩ビ管接続部分の経年劣化や、施工不良、スライムの堆積などが原因です



配管にはφ16及びφ8フレキシブルチューブを使用、従来の配管と異なり継ぎ目が無いので水漏れの心配がありません。

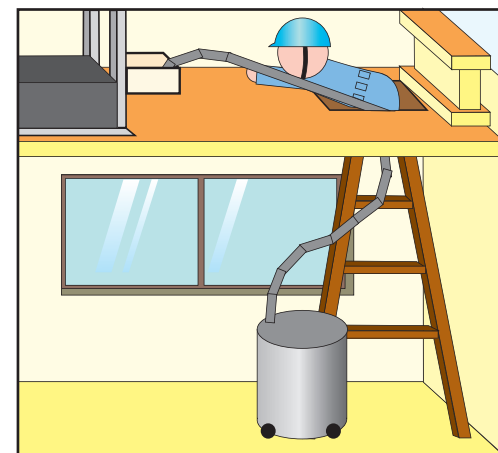
万が一の水漏れによる精密機器や重要書類への被害などのリスクがなくなります。

また、空調機に取り付ける受水槽には差し込むだけで接続できるので、機器の変更や移動にも柔軟に対応できます。

配管内の掃除は不要

メンテナンスの簡略化

ドレン配管の掃除や費用はもう必要ありません

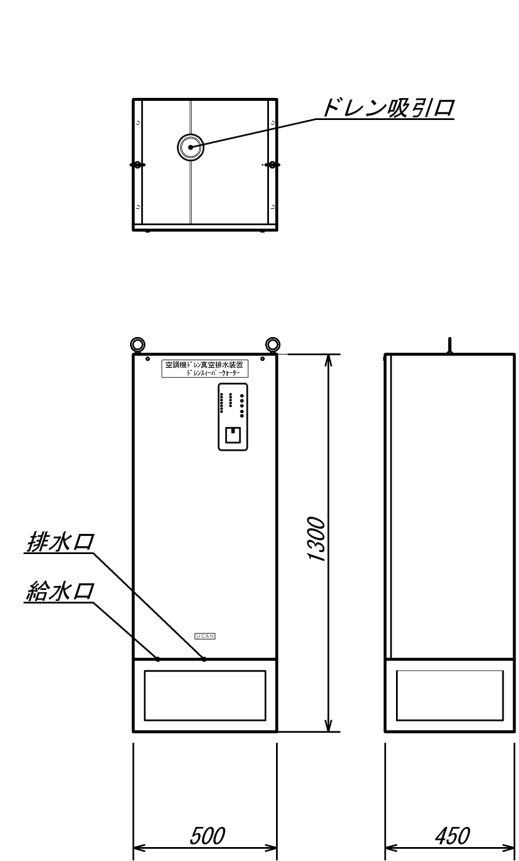


従来のドレン配管では、配管内に汚れや雑菌が付着して詰まりや水漏れが発生することがあり、定期的に高圧洗浄車や強力吸引車を使った大掛かりな配管掃除を必要としていました。

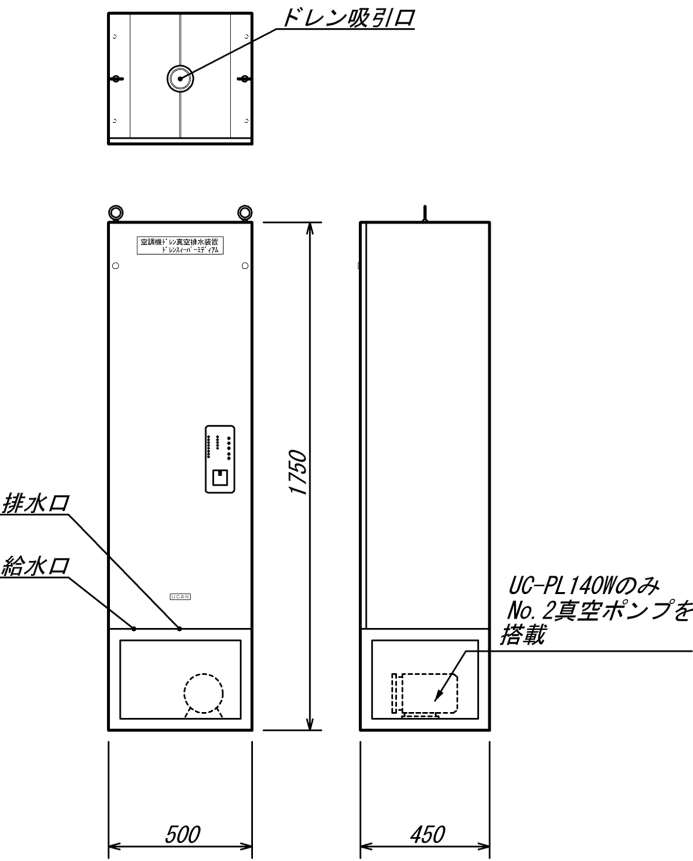
ドレンシーパーは吸引方式なので、配管内の水も汚れも吸い取ってしまいます。新幹線並みのスピードで配管内を吸引するので、掃除のための道具や洗浄剤も必要ありません。



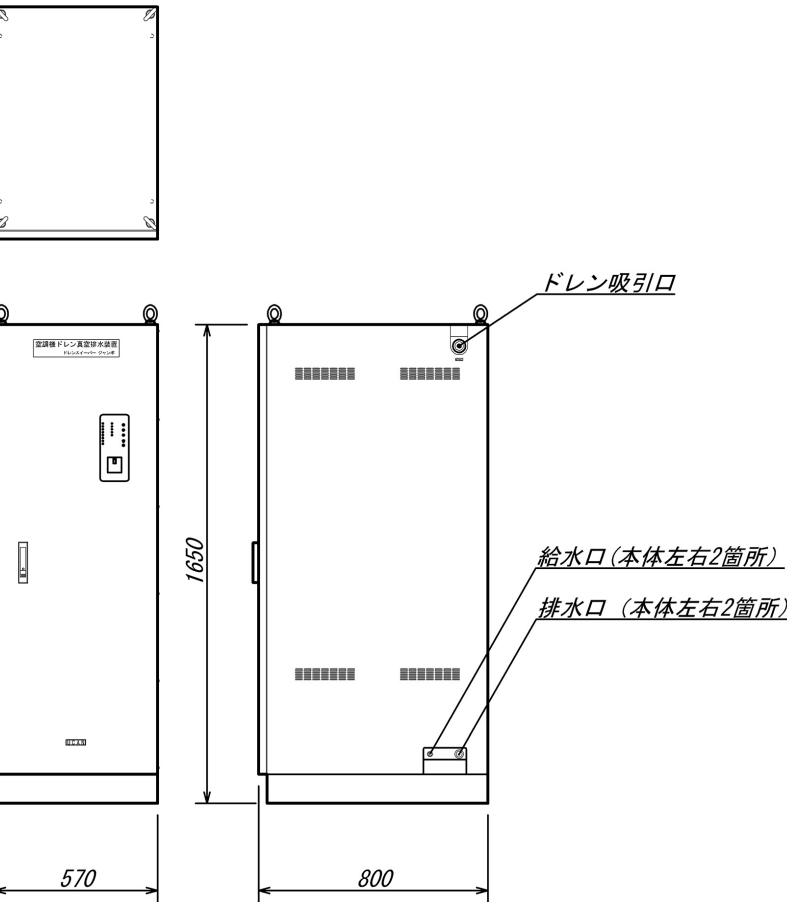
■UC-PL90（クォーター）



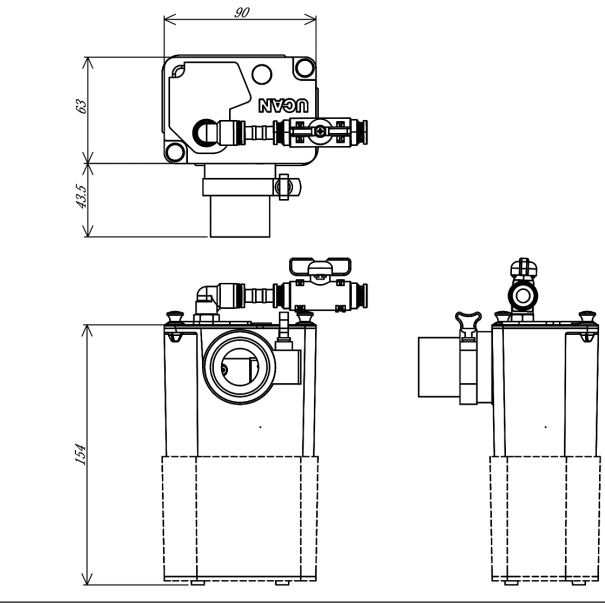
■UC-PL140（ミディアム）



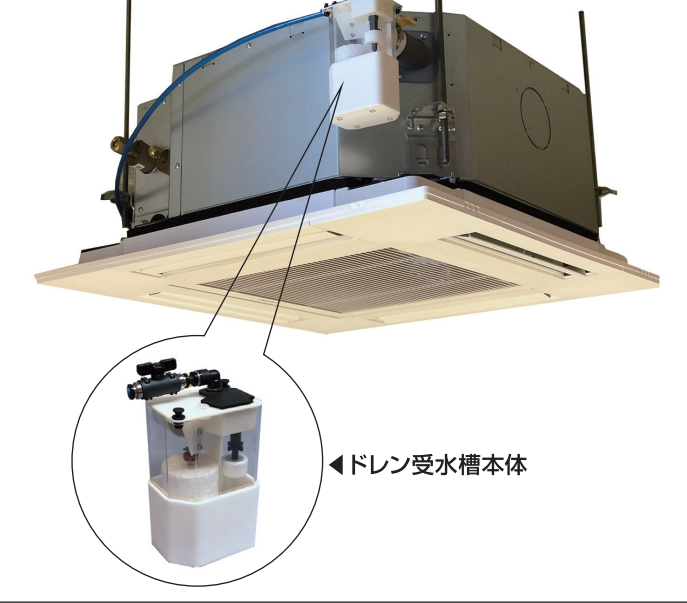
■UC-PL240（ジャンボ）



■ドレン受水槽（DVU-5）



■設置例



共通仕様

UC-PL	90W	140W	240W
常用ドレン処理能力 (L/h)	63	98	168
電 源 (50/60Hz)	単相200V		
最大消費電力 (kW)	0.83	0.83	1.53
常用真空圧力 (MPa)	-0.073~0.079		
給 水 圧 (MPa)	0.08Mpa~0.5Mpa		
給 水 水 質	水道水		
給 水 量 (L/min)	3 (真空低下時6)		
給 水 接 続	水道法により水道管からの直接給配水は不可。 高架水槽から、またはシスターン을設けて給水してください		
騒 音 値 (dB)	55	55	68
運 転 重 量 (kg)	101	135	183
外 部 出 力	一括警報（無電圧接点）		
安 全 装 置	MCBによる過電流保護		
周 囲 温 湿 度	5~40℃ 90%RH以下（凍結・結露のないこと）		

これまでに約100物件、170台を納入
数千台の空調機のドレンを吸引しています

オフィスビルから病院、研究施設など様々な場所で採用され、ドレンを処理しています。

納入先一例



東京都：オフィスビル



兵庫県：大学病院



愛知県：百貨店



神奈川県：銀行